

## 教養外国語の履修について

- 1年に1言語あたり4単位まで登録できます。
- AとBの組み合わせは自由ですが、学習したことがない言語の場合、A・Bの同時履修は薦められません。
- 卒業要件の必修単位として履修する場合は、Bを2単位以上含めてください。

### ★「ドイツ語」 責任者：西岡 あかね

ドイツ語Aは「文法」と「総合」の組み合わせ、または「文法」と「会話」の組み合わせで履修してください。

### ★「フランス語」 責任者：田邊 佳美

フランス語A（初級）の履修者は必ず「文法」の授業を1つ以上履修してください（「文法」の授業をとらないと、その他のフランス語の授業の単位が無効になるというわけではありませんが、教育効果の点で「文法」の授業を併せて履修することを強く推奨します）。フランス語B（上級）の履修はフランス語A（初級）修了者の水準を前提とします。

同じ先生が春・秋と連続して授業を開講している場合には、秋学期の授業が、春学期の授業での学習を前提にしている場合があります。担当の先生によって授業の力点や方向性が異なるため、シラバスをよく読み、初回の授業に参加するなどして、授業内容をよく理解した上で履修してください。なお、Aレベルの中でA1～A4と4種類の科目名がありますが、この数字は便宜上のものでレベルの差はありません。組み合わせ方は自由です。

### ★「イタリア語」 責任者：小田原 琳

「イタリア語A」は、春学期・秋学期とも、同一曜日の授業はそれぞれ同一の内容です。水曜日と金曜日は連動しているので、水曜日3・4限と金曜日4・5限のいずれかを組み合わせで履修してください（水曜3限と金曜4限、水曜4限と金曜5限など）。また、秋学期の内容は春学期を引き継ぐので、初学者は春学期と秋学期を連続して履修してください。なお、その際、春学期と同一時限である必要はありません。

「イタリア語B」は、「イタリア語A（春・秋）」を終えた学習者向けのレベルです。「イタリア語B」の水曜日（会話中心）と金曜日（文法中心）の授業は連動していないので、どちらかだけを履修しても構いません。

### ★「スペイン語」 責任者：内山 直子

Aレベルの中でA1～A4と四種類の授業があるように見えますが、この数字は便宜上のもので、レベルの差はありません。組み合わせ方は自由です。担当の先生によって授業の力点や方向性が異なるため、シラバスをよく読み、授業内容をよく理解した上で履修してください。ただし担当教員の判断で履修人数を制限することがあります。履修を希望する場合、必ず初回の授業に参加するようにしてください。Aレベルについて同じ学期に2コマ以上履修する場合は、異なるシラバス内容の授業を履修してください。また、原則として春学期・秋学期ともに同じ先生の授業を続けて履修してください。

### ★「ロシア語」 責任者：巽 由樹子

- (1) ロシア語A1・A2（火曜5限）とA3・A4（金曜4限）は、共通の教科書を使うリレー形式での授業です。履修希望者は、必ずその両方を同時並行で受講してください。
- (2) ロシア語B1～B4は、A1～A4を終えた学習者向けのレベルです。まずはA1とA3から始めて、次にA2とA4、さらにB1とB3、B2とB4、というように、段階を踏んで履修すると、最大の学習効果が得られるようにカリキュラムが組まれています。

### ★「中国語」 責任者：倉田 明子

- (1) 各授業のカテゴリは、「中国語A1・A2」が文法（初級）、「中国語A3・A4」が初級会話、「中国語B1・B2」が上級会話、「中国語B3・B4」は読解とスーパーB（さらなる上位の会話クラス）です。同一の科目名の授業は、たとえ開講曜日時限と講師が異なっても、同一のテキストで同一内容の授業が行われます（ただし読解とスーパーBについてはテキストは別）ので、同一の科目名の授業を重複して履修せず、必ず異なるカテゴリの授業を組み合わせで履修してください。
- (2) 中国語を初めて学ぶ場合には、A1とA3から始めて、次にA2とA4、さらにB1とB3、B2とB4、というように、段階を踏んで履修すると、最大の学習効果が得られるようにカリキュラムが組まれています。なお、テキストは、A1・A2で1冊、A3・A4で1冊、B1・B2で1冊、B3・B4で1冊をそれぞれ使用します。

### ★「朝鮮語」 責任者：五十嵐 孔一

	月		火		水		木		金	
	初級	中級	初級	中級	初級	中級	初級	中級	初級	中級・上級
3					阪堂					
4	五十嵐	呉	國分・金		阪堂・寄田	富所	鄭		阪堂・宋	韓（中級）
5	呉		金		富所・寄田		鄭		阪堂・宋	韓（上級）

- (1) 同一教員の授業が同じ曜日に連続して開講されている場合は同時履修せず、どちらか1つを履修して下さい。
- (2) 初級では韓国語母語話者教員（月曜日：呉、火曜日：金、木曜日：鄭、金曜日：宋）と日本語母語話者教員（月曜日：五十嵐、火曜日：國分、水曜日：阪堂・寄田・富所）の授業をそれぞれ1つ以上履修して下さい。
- (3) Aの初級は初めて学ぶ人、Bの中級は初級を終了した人、上級は中級以上の能力を有し、さらに上級を目指す人を対象にします。

### ★「アラビア語」 責任者：青山 弘之

- (1) アラビア語Aは「文法」各学期1コマと「読解・会話・作文」各学期1コマの合わせて各学期2コマを履修してください。なお、アラビア語Aについては「文法」および「読解・会話・作文」が各学期に2コマずつ開講されています。各クラスの人数が偏った場合、受講者数の調整を行う可能性がありますので、第1回の授業には必ず出席してください。
- (2) アラビア語Bは「読解・会話・作文」各学期2コマを合わせて履修してください。

☆「ポルトガル語」 責任者：水沼 修

ポルトガル語 A は月曜 4 限と木曜 4 限が初級レベルの授業です。「初級文法」に関しては、春学期月曜 4 限 A 1 と春学期木曜 4 限 A3、さらに秋学期月曜 4 限 A2 と木曜 4 限の A4 は連続した内容になるので、A1-A3-A2-A4 の順に必ず履修してください。また A1 と A3、A2 と A4 は連動しますので、必ず両方を同時に履修してください。なお、ポルトガル語 B には履修制限や学期による継続性はありません。